

元気なしもすわっ子 充実した家庭での学習のために

昨年度も新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける1年間となりました。アフターコロナとなることが予想される今後、子どもたちの学力定着と向上を図るためには、より一層、家庭と学校が連携して取り組むことが必要となってきています。

そこで、家庭における基本的な生活習慣や、規則正しい学習等、取り組んでいただきたいことをまとめました。ぜひ、取り組んでください。

1 規則正しく主体的な生活が、学力向上へ

(1) 基本的な生活習慣の確立を

文部科学省の全国学力学習状況調査等から、右表のように、『規則正しい生活や計画性のある生活』が学力の向上と強い相関関係があることがわかっています。

そのため下諏訪町教育委員会では、次の6項目の実践を進めています。これらは学力向上の基礎となるものですので、ご家庭でもこの実践に取り組んでください。

○学力が伸びる傾向がある。

- ・朝食を食べている。
- ・寝る時間が決まっている。
- ・宿題をきちんとしている。
- ・テレビやゲーム、ネットやスマホ等を計画的に利用していて利用する時間も短い。(約束を守る)

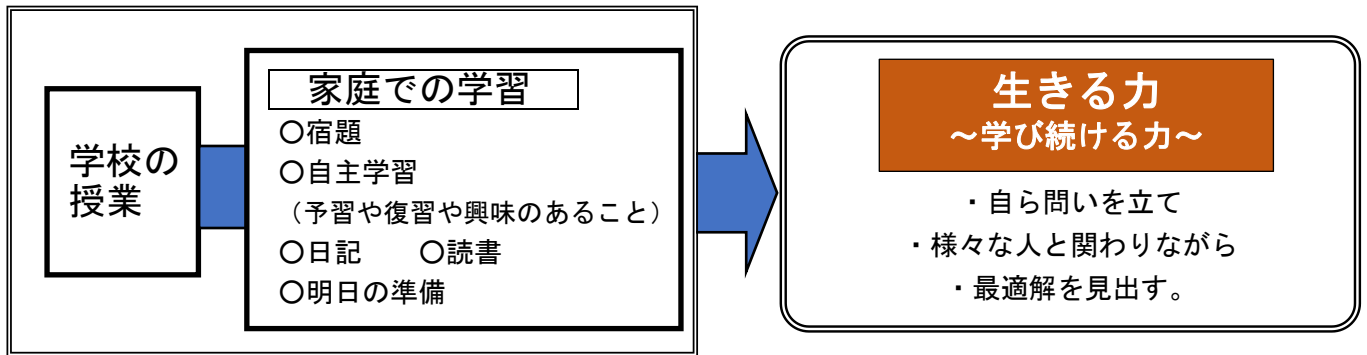
『めざせ!!元気なしもすわっ子 ~我が家の約束6項目~』

- | | | |
|--------------|---|---|
| ①早寝・早起き・朝ごはん | … | 生活リズムの基本です。習慣付けをする小学校低学年ばかりでなく、どの学年でも大切にしていきましょう。 |
| ②メディアコントロール | … | テレビやゲーム、ネットやスマホ等については、ルールを決めて、上手につきあいましょう。 |
| ③あいさつ | … | 人とのかかわりの基本になります。進んで気持ちよくあいさつしましょう。 |
| ④お手伝い | … | 家の中で役割を決めて取り組みましょう。 |
| ⑤家庭での学習 | … | 毎日継続して取り組みましょう。 |
| ⑥読書 | … | 静かな環境で、家族で本を読みましょう。毎月第2日曜日は、下諏訪町の「家庭読書の日」です。 |

(2) 主体的な経験を

学力の向上には、『自己肯定感』や『規範意識』の高さも相関関係があることがわかっています。これらは、子どもが自ら判断し、自ら取り組む経験を重ね、それが成功体験となり、自信につながることで高められます。子どもたちには、様々な場面で、自ら考え、自ら決め、自ら取り組む主体的な経験を多く積ませたいものです。

現在学校では、学習指導要領に基づいて、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組んでいます。家庭での学習においても、自分で計画を立て、主体的に取り組む学習の実践できるようにしたいものです。学校と家庭で連携して、子どもの主体的な学びに向かう力を育てていきましょう。



2 家庭での学習の効果を上げるポイント

(1) 基本的な生活習慣を身につけ、学ぶ土台をつくりましょう

前ページにあるように、「6項目」を大事にしていきましょう。

(2) 学習に集中できる環境づくりをしましょう

- ①決まった時間に学習 … 「何時から何時まで」と約束を
- ②ながら勉強はしない … 集中して取り組むことで、効率よく
- ③整理整頓された場所で学習… 気を散らさずに、落ち着いて



*** 毎日の学習を習慣化することが大切です。**

(3) 「自主学习」の習慣を身につけられるように支援しましょう

小学校中学年からは、自分で考えて取り組む「自主学习」も大切にしたい家庭での学習です。次のポイントを参考に、自分で学習する習慣をつけられるように支援していきましょう。

- ①内容
 - ・教科書や問題集の問題を繰り返し解いてみましょう。
 - ・授業でわからなかったり、間違えたりしたことをやり直してみましょう。
 - ・次の単元テストや定期テストを目標にして、勉強しましょう。
 - ・興味があることや疑問に思っていることを調べてみましょう。
 - ・友だちの取り組みも参考にして、やってみましょう。
- ②やり方
 - ・はじめに「めあて」を、終わりに「振り返り」を書きましょう。
(目的と反省をはっきりさせることが大切です。)
 - ・マル付けをして、間違えた問題はやり直しましょう。
(どこを間違えたのか、なぜ間違えたのかをはっきりさせることが大切です。)
 - ・わからないことはノートにメモして、先生に「質問」しましょう。

「自主学习」の習慣は、大人になっても「学び続ける力」につながっていきます。

(4) 「やる気」を引き出す働きかけをしましょう

保護者の皆様には、息長く、継続的に、お子さんへの支援をお願いいたします。

- ◆小学校低・中学年 学習の習慣づけ …… 一緒になって
- ◆小学校高学年・中学校 自分で計画的に学習を進める力 …… 見守り・支え

- ① 小さな成功体験を積み重ね、ほめましょう。
- ② 結果に結びつかなくても、頑張った過程を認めましょう。
- ③ 子どもの話を最後まで真剣に聞きましょう。
- ④ 感謝の言葉「ありがとう」で、価値を認めましょう。

